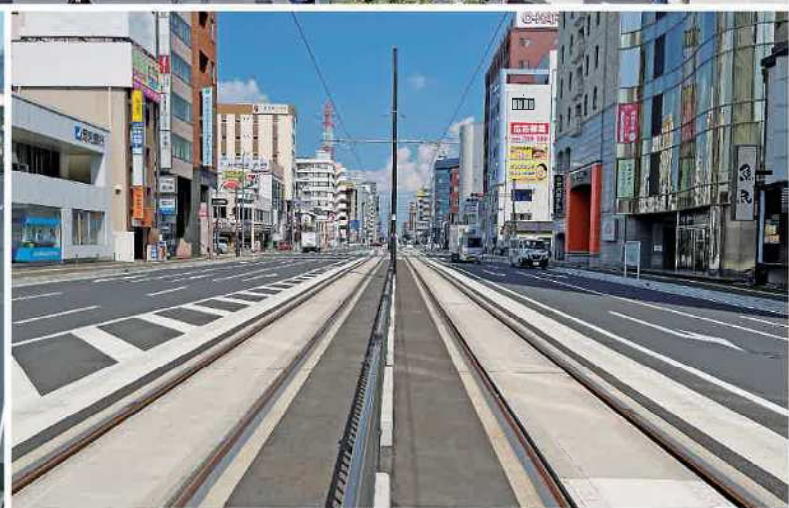




第37回全国街路事業コンクール

国土交通大臣賞

宇都宮芳賀ライトレール線整備事業

宇都宮市／芳賀町

事業概要

本事業は、県央地域の東西基幹公共交通として、都市拠点であるJR宇都宮駅東口と、産業拠点である芳賀・高根沢工業団地間を結ぶ全長14.6kmのLRTを整備したものである。自動車中心で路面電車の文化のない都市において、様々な情報発信により、公共交通ネットワーク構築の必要性の住民理解に努めながら事業実施し、沿線の地価上昇や、住民の外出機会増加による賑わい創出等、多くの効果をもたらしている。

表彰理由

全国初の全線新設のLRTの整備により、広域にわたる移動快適性を確保しつつ、街に豊かさやライフスタイルの変化をもたらしたことが高く評価された。コンパクト・プラス・ネットワークが形成され、「暮らしやすい街」を印象付けている。整備後に新たなエリアへの人流の形成や沿線の人口増等、多くの効果が発現していることから、公共交通の再構築として画期的で大きな意義があり、地方中核都市の今後の在り方として手本となり得る事業である。

事業延長：約14.6km
事業費：約684億円
事業期間：平成30年度～令和5年度